



# ゲート開放求める

## 長良川河口堰

### 市民団体 国交相らに要請書

東海三県の環境団体などがつくる「市民による『豊かな海づくり大会』実行委員会」は二十七日、名古屋市の中部地方整備局と中部地方環境事務所を訪れ、長良川河口堰（三重県桑名市）のゲート開放を求める国土交通相、環境相あての要請書を提出した。

（山本真嗣）

実行委は六月に岐阜県関市の長良川を主会場に開かれた「全国豊かな海づくり大会」に合わせ、長良川河口堰の生態系への影響



河口堰のゲート開放を求める要望書を国交省中部地方整備局の担当者へ手渡す市民団体関係者  
左 名古屋市中区の国交省中部地方整備局で

を二十一年間調査してきた「長良川下流域生物相調査団」の報告書が発行されたのを受けて、二十六日に岐阜市内で報告会を開催。アユの漁獲激減やヨシ原の枯死などの環境破壊

が進んでいるとして、ゲート開放を求める集会アピールを採択した。要請書には、集会アピールと報告書を添付。名古屋で十月に開かれる生物多様性条約第十回締約国会議（COP10）に触れ「開催地にふさわしい行動を世界に向けて発信できるよう勇断を」と求めている。